

# 平成25年第16回県教育委員会会議 報告事項(1)

総務課

## 1 報告事項

平成25年第7回沖縄県議会(11月定例会)における質問・答弁概要報告

## 2 事項の説明

- 平成25年11月27日に開会した平成25年第7回沖縄県議会(11月定例会)における代表質問、一般質問において主に次のような質問等があった。

主な質問事項

- (1) 八重山教科書採択の現状と今後の対応について：玉城義和、西銘純恵、高嶺善伸、嘉陽宗儀、渡久地修、比嘉京子
- (2) 是正要求に関する県教育委員会の認識と対応について：照屋守之、金城勉
- (3) 地方教育行政法と無償措置法の齟齬について：金城勉、高嶺善伸
- (4) 文部科学大臣政務官との面談について：玉城義和
- (5) 不服申出に関する協議の内容と是正要求の撤回について：高嶺善伸
- (6) 県立学校の教科書採択事務専決権について：照屋守之、狩俣信子
- (7) 小中学校社会科分野の教科書検定基準改正について：狩俣信子
- (8) 学力向上推進室について：照屋守之、狩俣信子、玉城義和
- (9) 学力テスト最下位の原因と対応策について：嘉陽宗儀
- (10) 学力テストの成績公表について：新垣安弘
- (11) 成績上位県との環境の比較について：渡久地修
- (12) 学校事務職員配置を拡充し、教員は教育に専念させることについて：渡久地修
- (13) 教育予算の抜本的な措置について：渡久地修
- (14) 児童・生徒一人当たりの教育予算について：渡久地修
- (15) 少人数学級の実施状況について：渡久地修
- (16) 教員一人当たりの小学校の児童数と中学校の生徒数：渡久地修
- (17) 生活実態調査について：照屋守之、玉城義和、仲宗根悟
- (18) いじめ防止にかかる附属機関の設置について：照屋守之、金城勉
- (19) いじめ問題の実態と克服について：嘉陽宗儀
- (20) ネット犯罪対策について：照屋守之、金城勉
- (21) ネット依存症について：金城勉
- (22) 本部高校と北山高校の統合について：具志堅透
- (23) 商品開発をして商標登録を行っている学校はいくつあるのか：島袋大
- (24) 県内小中学校のしまくとぅば活用について：玉城満
- (25) 特別支援員について：西銘純恵
- (26) 特別支援学校分教室について：狩俣信子

- (27) 特別支援学校の医療的ケアについて：狩俣信子
- (28) 特別支援学校の看護支配置について：狩俣信子
- (29) 小3からの英語教育導入への対応について：狩俣信子
- (30) 留学などの派遣交流事業について：玉城義和
- (31) 学校給食の県産品・琉球料理の活用について：玉城満
- (32) 久米島留学について：狩俣信子
- (33) 教職員の精神性疾患による休職者の割合について：渡久地修
- (34) 正規教員の増員について：渡久地修
- (35) 教職員の再任用の取扱いについて：狩俣信子
- (36) 実習船の職員採用について：崎山嗣幸
- (37) 公立学校施設の空調整備について：玉城ノブ子
- (38) 県内小中高校の耐震化の取り組み状況等について：照屋守之
- (39) 就学援助について：渡久地修
- (40) 高校における修学旅行実施状況について：新垣安弘
- (41) 中高一貫校について：新垣安弘
- (42) 土曜授業への県教育委員会の対応について：新垣安弘
- (43) 道徳の教科化について：玉城義和
- (44) 児童生徒の不登校の実態と対応策について：山内末子

このうち、「八重山教科書採択の現状と今後の対応について」「学力向上推進室について」の答弁要旨は、次のとおりです。

- (1) 八重山教科書採択の現状と今後の対応について：玉城義和、西銘純恵、高嶺善伸、  
嘉陽宗儀、渡久地修、比嘉京子

質問要旨： 国の指示に対して「無償措置法の目的とする義務教育の充実について、竹富町教育委員会では大きな問題は生じていない」として、是正要求の結論に至らなかったということだが協議の内容、文部科学省の今後の動向と県教育委員会の今後の対応を聞きたい。

答弁要旨： 県教育委員会では、この問題について真摯に取り組み、これまで7回にわたり議論を重ねて参りました。

話し合いの場では、竹富町の現在の教育環境、是正要求した場合の八重山地区への影響、地方公共団体の自主性及び自立性への配慮等について協議して参りましたが、結論には至りませんでした。

現在、文部科学大臣政務官から早急に是正要求するよう、強く指示を受けているところです。

県教育委員会としましては、今回の強い指示もふまえて、今後も引き続き、何よりも子供の教育の視点から是正要求への対応について協議して参ります。

(2) 学力向上推進室について：照屋守之、狩俣信子、玉城義和

質問要旨： 学力向上推進室を設置しての学力向上の取り組みについて、聞きたい。

答弁要旨： 県教育委員会では、本県の学力に係る現状を真摯に受け止め、諸課題を学校と共に具体的・実効的に改善することを目的に、学力向上推進室を設置しました。

学力向上推進室は、児童生徒一人一人に確かな学力を身に付けさせるため、学校訪問等を通して、校長等との意見交換を行い、児童生徒が成就感や達成感を実感する指導方法等について支援しております。

今後とも、全ての学校が全職員で意欲的に取り組む体制を構築し、児童生徒一人一人が自らの夢や目標を達成できるよう、取組の充実を図って参りたいと考えております。

○ 文教厚生委員会において以下の議案及び陳情の審議が行われた。

(1) 議案審査

乙第20号議案 指定管理者の指定について（沖縄県立石川青少年の家） （多数可決）

乙第21号議案 指定管理者の指定について（沖縄県立玉城青少年の家） （多数可決）

(2) 陳情審査

・新規陳情（1件）

陳情 第139号 県立沖縄水産高等学校の海洋技術科の単科としての存続に関する陳情  
（継続審査）

・継続陳情（13件）

陳情平成24年第74号 沖縄県立図書館八重山分館の廃止決定に関する陳情 （継続審査）

陳情平成24年第104号 「幼稚園・就学前教育」準義務教育化・無償化に関する陳情  
（継続審査）

陳情平成24年第156号 八重山地区教科書問題の解決に関する陳情 （継続審査）

陳情平成24年第174号 航空運賃団体割引制度の改善による離島児童生徒の経済的負担軽減を求める陳情  
（継続審査）

陳情平成24年第194号 スクールソーシャルワーカー活用事業に関する陳情 （継続審査）

陳情 第6号の2 第64回九州地区地域婦人大会決議に基づく陳情書 （採択）

陳情 第28号の2 しまくとぅばの継承・復興事業に関する陳情 （継続審査）

陳情 第50号の3 平成25年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情  
（継続審査）

陳情 第55号 「30人以下学級」早期完全実現に関する陳情 （採択）

陳情 第111号 学校を地域防災の拠点に整備することを求める陳情 （一部採択）

陳情 第116号 沖縄学生会館の再建を求める陳情 （継続審査）

陳情 第118号の2 沖縄県婦人連合会に対する活動への支援について （継続審査）

陳情 第121号 海洋技術科存続及び小型実習船「かりゆし」の代船建造について  
（継続審査）

このうち、陳情の審査について主なものは以下のとおりである。

陳情第139号「県立沖縄水産高等学校の海洋技術科の単科としての存続に関する陳情」

陳情要旨： 四面を海に囲まれている島嶼県沖縄は、貨物・旅客輸送及び生活必需物資の安定輸送確保の観点から、海運の意義・必要性は論をまたない。

沖縄県における貨物輸送の99%は海運が担っており、県民の生活と経済を支える上で大きな役割を果たしている。

海上輸送は、県内の海運業に携わる船員・水先人・船舶運航管理業務などに従事する海技従事者によって支えられている。県外の海洋系水産高校以外に、海技従事者の教育機関としては、商船・水産系大学(4校)、海上技術短期大学(3校)、海上技術学校(4校)、商船高等専門学校(5校)となっているが、島嶼県沖縄においては、唯一沖縄水産高等学校の海洋技術科と県内唯一の進学先である専攻科のみとなっている。

将来の労働人口の減少が予想される中、技術を持った県出身者による海技従事者の確保・育成は、極めて重要である。また、県立沖縄水産高等学校は、海技従事者の教育のために海運業界からのいろいろな意見を踏まえ、熱心な指導を行っており、県内外の業界では、知名度が高くブランド化され、卒業時の就職活動に有利に働く要素が多々ある。

については、県立沖縄水産高等学校海洋技術科を単独学科として存続させるよう配慮してもらいたい。

陳情処理方針： 沖縄水産高等学校から10月24日付けで平成27年度学科改編案が県教育委員会へ提出されております。

今後、教育課程の内容等を確認し、水産教育の充実が図られるよう、適切に対応してまいります。

○ 総務企画委員会において、以下の議案に対する審査が行われた。

(1) 議案審査(教育委員会関係)

甲第1号議案	平成25年度沖縄県一般会計補正予算(第2号)	(原案可決)
主な内容		
・歳出補正	離島児童生徒支援センター(仮称)整備事業	468,681千円
・繰越	学校施設整備補助事業費等 5事業	705,603千円
・債務負担行為	「沖縄県立青少年の家」指定管理料等 2事業	1,093,349千円
乙第29号議案	沖縄県教育委員会委員の任命について(照屋 尚子氏)	(同意)

○ 米軍基地関係特別委員会において、以下の陳情及び付議事件に対する審査が行われた。

(1) 請願・陳情審査(教育委員会関係)

陳情131号 「米軍大型車両の小学校敷地内侵入に対する陳情」 (採 択)

※各委員会で審議された教育委員会関係議案等の本会議における処理状況

平成25年12月19日の本会議で審議予定